

研究協力をお願い

昭和医科大学病院、昭和医科大学病院附属東病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和医科大学脳神経内科における認知症診療の現状把握と課題分析

1. 研究の対象および研究対象期間

2018 年 1 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日までの間に昭和医科大学病院附属東病院へ認知機能低下を主訴として受診した患者さん。

2. 研究目的・方法

研究目的) アルツハイマー病は、アミロイドβ蛋白を標的とした分子標的薬（病態に沿った薬）が実用化され、早期診断・早期治療によって病態の進行速度を抑制することができます。本研究は、昭和医科大学脳神経内科における認知症診療の実態を把握し、患者さんの背景、病状、診断名や治療方針などのデータを収集し、診療の課題や改善点を抽出し、認知症診療の質を高めることを目的とします。

研究方法) 認知機能低下を主訴に受診した患者さんのデータの後方視的解析を行います。認知機能低下を主訴に昭和医科大学脳神経内科を対象期間に受診した患者さんのカルテレビューを行い、患者さんの背景、診断名、病型、臨床検査所見、治療内容、治療成績などのデータを収集・解析します。また、国内外の認知症に関する臨床研究データと比較して、最新のエビデンスを把握して課題や改善点を検討します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 12 月 31 日まで。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんのデータ：患者背景、診断名、病型、臨床検査所見、治療内容、治療成績

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者：昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 准教授 黒田岳志

研究分担者：昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 教授 村上秀友

研究分担者：昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 講師 森友紀子

研究分担者：昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 助教（医科）正路大樹

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 氏名：黒田岳志

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8781